



本校教育目標：【自主】自ら進んで学ぶ生徒 【寛容】明朗で思いやりのある生徒 【挑戦】健康でたくましい生徒

〈重点目標〉自ら考え、判断し、目標に向かって実践する生徒～夢の実現～

# 原町三中だより

令和5年2月17日（金）

第41号

発行責任者

校長 志賀 嘉津美

電話 22-3802

## 1・2年生に伝えたいこと 卒業生からのメッセージ

先週から今週にかけてのお昼の放送は、3年生からの1・2年生へのメッセージが放送されています。自分の経験をもとにした勉強法についてのアドバイスや自分が大切にしている言葉や教訓など、3年生一人一人が自分の言葉でメッセージを送っていました。1・2年生にとって3年生と過ごす時間は限られてきました。3年生からは、まだまだたくさんのこと学んでほしいと思います。3年生の学級通信で紹介されていた中から、羽根田さんと佐藤さんのメッセージを紹介します。



私が皆さんに伝えたいことは、たくさんの人とお話をすることです。人生一人では生きてはいけません。常に周りの人の支えがあるからこそ私達は生きていくべきです。その支えになってくれるのは「家族や友達」です。ここで一つ私が知っている言葉を教えます。それは「友達とはあなたの欠点を愛してくれる人のことだ」というスヌーピーでおなじみ、ピーナッツの作者チャールズ・モンロー・シュルツさんの言葉です。つながりのある人全てが本来の意味で「友達」と呼べるわけではありません。あなたの持つ欠点を個性として認め、許してくれる友達こそが「本当の友達」といえます。みなさんもぜひたくさんの人と話して「本当の友達」と思える人を見つけ大切にしましょう。(羽根田さん)

皆さんに伝えたいことは、失敗を恐れず、様々なことに挑戦してほしいということです。失敗することは辛く、自分を責めてしまうかもしれません。ですが、失敗した時にしか見えない景色があり、自分が大きく成長する美しい世界がきっと広がります。そして周りを見渡せば、いつも温かく見守ってくださる家族や先生方、優しく励ましてくれる友達、自分を支えてくれる人がたくさんいます。支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず友達とともに笑って、思いっきり青春してください。(佐藤さん)

素晴らしい二人のメッセージです。すべて紹介できませんが、3年生全員がこの企画に真剣に向き合って、しっかりと内容を考えて発表してくれていることを大変うれしく思います。

## 祝卒業！お楽しみ給食 2月16日（木）、3年生

の卒業を祝って「お楽しみ給食」を実施しました。お皿やトレーに乗りきれない、ボリューム満点のおいしい給食に大満足の3年生でした。調理員さんも1名の応援をいただき、3名体制で調理にあたりました。中学校で給食が食べられるのも残りわずかです。給食をつくってくださる調理員さんなど給食に関わってくださるすべての方に、感謝の気持ちを持ちながらおいしくいただきました。

### 当日のメニューは…

わかめご飯のおにぎり  
いなり寿司

コーンポタージュスープ

ホイップクリームサンド

鮭のちゃんちゃん焼き

鯖のごま味噌焼き

手作りみかんゼリー

手作りココアプリン

フルーツ盛り

星形ポテト 牛乳

Bouno!



## 市交通安全スローガン

市交通対策協議会に計1,116点の作品の応募があり、本校から1名の作品が入賞しました。

○ 中学生の部 佳作 吉田さん（3年） 「交通違反 あなたの心が 赤信号」

## 福島民報杯福島県選抜ジュニアバドミントン競技大会U-15

県新人大会で個人戦ベスト16以上の選手に参加資格が与えられる標記大会が、2月5日（土）郡山市西部第二体育館で行われました。結果以下のとおりです。

○ U-15男子ダブルス 第3位 山下さん（2年）・若松五中ペア